

## 2024年度(令和6年度) 第8回 生産技術委員会 議事要旨

I.日 時 2025(R7)年1月17日(金) 15:00~17:00

II.場 所 (一社)日本木造住宅産業協会 (6階会議室)オンライン(ZOOM)併用開催

III.出席者(敬称略、順不同、※印はZOOM出席)、アンダーラインは欠席者

(委員出席:22名+委任状2名+オブザーバー1名+事務局2名)

主 査:秋山 哲一(東洋大学名誉教授)、

委員長:秋本 正人(住友林業株)、副委員長:中藤 栄顕(ポラテック株)、

委 員:※瀧澤 哲也(住友林業株)、谷口 哲哉(株日本ハウスホールディングス)、※楡井 洋(古河林業株)、  
牧内 博行(株AQ Group)、杉山 勝也(ポラテック株)、※嶋田 味穂(大和ハウス工業株)、  
 馬場 久尋(住友林業株)、高橋 明久(タカノホーム株)、堀口 晃(ポラテック株)、  
 ※彦坂 恵多(サウラ住宅株)、※久野 幹洋(ニチハ株)、※遠藤 龍司(BXカネシン株)、  
 ※澁谷 佑介(YKK AP株)、※池田 昌彦(旭ファイバーグラス株)、  
落合 貴志(株小田急ハウジング)、  
 ※熊谷 淳一(住友林業ホームテック株)、※内山 岳彦(株エー・エス・ディ)、貫戸 雄貴(株タナカ)、  
 ※池田 啓輔(ミサワホーム株)、吉川 誠二(株ハウゼコ)、小寺 努(エスケー化研株)、  
鎌田 広道(株アールシーコア)、※工藤 俊美(近藤建設株)、※折笠 定勝(株エー・エス・ディ)、  
佐々木 直史(株LIXIL)、清田 耕平(株エヌ・シー・エヌ)、氏居 亮平(新進建設株)、  
小川 泰史(株細田工務店)、原口 誠(住友林業株)、後上 知之(株カナイ)、  
小山 行史(株ユニバーサルホーム)、丹治 悦男(ナイス(株))、  
今倉 秀樹(ジャパンホームシールド株)、※高橋 英教((株)一条工務店)、  
 昆 克実(日本住環境(株))、釣本 篤司(日本住環境(株))、河合 宏(株ファイブイズホーム)、  
市川 伸展(ヤマト住建株)、※大森 真司(ミサワホーム株)、

オブザーバー:

武永 祐嗣(株プラネックス)、川内 一毅(株プラネックス)、逆瀬川 博(株住宅審査補償事業)、  
佐々木 徹(住宅保証機構株)、※浜本 和明(福井コンピュータアーキテクト株)、  
小山 義幸・高畠 雅人(株アンドパッド)

事務局:鈴木 保宏、松澤 ひろ美

## 【報告・議事事項】

## 1. 前回議事録の確認

(資料2)

・事務局にて、読み上げ、追加修正なし

## 2. 各WG進捗報告(建設副産物・安全衛生 CS・リフォーム・生産管理)(資料3-1~4)

## 【建設副産物WG】

...(馬場リーダー)

- ・木住協・建設副産物HP、石綿関係法令に関するQ&A31項目  
リニューアル → 2025.1.末 完成予定
- ・ユニバース様にて、下記資料No5にある  
「石綿関係、木住協版 お客様・発注者向け動画」を作成。

- ・営業マン等が使い易い2～3分間の説明用動画→各委員様にこの場にて公開
- ・来年度、「今さら聞けない石綿～」というアプローチで、引続いて石綿関連エヴィナー等作成・実施予定。

#### 【安全衛生・CS WG】

…(瀧澤リーダー)

- ・YouTubeは、全体的に12月、約半数近くに視聴回数が落ちているが、「ヒューマンエラー～」の動画だけは、ここ1年みても、最も多く視聴されている。メンバーの中では、どこかの会社さんが、これを視聴しなさい等、指示があったのかなと話がありました(推測がありました)
- ・「電動エア工具と脚立安全作業のポイント」の各部分・章の見直しが終わったので、次回WGにて、最初から最後まで、通して検証し、問題なければ、次回、生産技術委員会で報告・紹介いたします。
- ・「木造家屋解体工事の安全管理ポイント」(2012.1発刊)の見直しを、どうやっていこうか検討  
2012発刊当時からは、石綿関連他、各法改正等だいぶ変わっているのでは、それらを盛り込むことによって、現場が使い易いものになるのではないかと。  
ただ、法改正等、種々変わっているのでは、その見直しには時間がかかると思います。

#### 【リフォームWG】

…(池田リーダー)

- ・「既存住宅状況調査技術者」新規・更新講習申し込み者は、  
目標533名に対し、現状6割ぐらい。  
年度末も近いことから、「木住協・既存住宅状況調査講習」事務局が  
受講資格者にメールで注意喚起、催促したところ、1週間に20名ぐらい急激に伸びた。今後も実施していく。
- ・リフォーム版「施工管理チェックポイントマニュアル」が完成。
- ・2025.2.17(月)に、上記マニュアルを基に、講習会を木住協6F会議室にて実施。  
動画も作成作成、3～4月に配信予定。  
現在、原稿を創りつつ、講師予定の方と打ち合わせしていく。

(秋本委員長)

- ・2/17 15:00～17:00予定ですので、各社、リフォーム関係の新人の方や、2～5年目の方等、多くの参加をお待ちしております
- ・「断熱リフォーム販促用ツール」は、チラシ方式の使い易い、読みやすい形をとります。
- ・現在、全体リフォームか部分リフォームかも含め、各社、どのくらいの断熱性能を目標にしているのか、各委員様に協力をお願いして調査中。
- ・次回、その結果を踏まえて、今後の断熱値目標を検討
- ・り推協「大規模修繕・模様替えの対応セミナー」の講演会(講師:国交省) 2025.1.29を紹介

【生産管理WG】

…(秋本委員長)

- ・人材育成、採用の新たな試みとして、「川崎総合科学高校」を  
秋山先生・生産WG委員、数名と訪問
- ・リクルーティングに向けて、業界として学校側に何ができるかを話し合い。  
(詳細は、第8回生産WG、議事要旨 参照)
- ・DX関連の住団連からのアンケートがあります。協力をお願いします。

(秋山先生)

- ・皿カンの『監理』に関して、8～16P(A4かB5サイズ)のパンフ、冊子系にまとめる活動を  
御協力いただければ、内山委員と、ゴール日を決めてWGのような活動を行いたい。
- ・上記、監理関係を来年度中」には、まとめたいと思います。

(内山委員)

- ・御協力いたします。

3. 生産技術委員会「2025年度・中期計画」報告

(資料4)

(秋本委員長)

- ・1月度運営委員会にて、最終報告
- ・赤文字の部分、2025年度、新規施策部分になります。  
各WG 委員様確認をお願いします。

4. 建設副産物WG・「石綿関連、お客様・発注者向け動画」紹介 視聴

(資料5 動画)

- ・建設副産物WG、馬場リーダーより、内容紹介。  
委員会会場にて、動画視聴。

5. 東京電力パワーグリッド工事用仮設電源、本設電源引込み工事遅延について

(資料6-1.2)

- ・東京電力から、配電が間に合わない事例が発生しているため、各社、電気事業者から  
早めの本接申請を出させて欲しい
- ・ただ、住団連で各社確認したところ、あまり事例は聞かないとのこと。

6. 令和6年分 低層住宅の労働災害発生状況調査依頼について

(資料7)

- ・住団連より、各団体へ上記調査依頼があると思います。
- ・木住協への依頼は本日時点で、来ましたので、皆様に調査依頼いたします。  
よろしくお願いいたします。

7. 建築基準施行規則の改正(建築確認、済証、通知書面への押印廃止)について

(資料8)

- ・2025.4月1日より、施行。
- ・どういう書類、箇所がなくなるか纏められている

- ・パブコメに寄せられた意見と国交省からの回答
- ・トラブルとしてありそうなのが、偽造関連。

8. 「リフォームに関する支援策」周知の件について (資料9-1.2)

- ・子育て支援事業、GX、長期、ZEH各補助金、リフォーム関係コンパクトにまとめている。

9. 建設業の価格転嫁.ICT 活用、技術者専任合理化について新制度導入詳細(杉山委員)(資料 10)

(杉山委員)

- ・国交省からの上記の通知の中に

- 1, 法定記載事項の追加の項目に、「～及び、その額の算定方法」を記載しなければならないとあるが、各社・皆様どう記載されていますか？  
又、別紙⑦「価格等の変動又は変更に基づく工事内容の変更及び請負代金の変更額の算定方法に関する定め」が提示対象となっている。

(秋山先生)

- ・公共工事では、約款があってそれに示されているが、基本、工期が長い案件が多いので期の途中で、そういうことがありうる(例:中野サンプラザ跡地等は事業中止)
- ・スライド条項に基づいて発注者と元請の間で交渉のうえ、変更対応することになる。
- ・住宅の場合は、工期が基本短いので、賃金等、変わることはない。あっても顧客側ではなく元請け側で負担。  
ただ、国交省の目的、ねらいとしては、コスト上昇の場合、元請けが下請けに押し付けることのないようにするためではないか。
- ・また、コスト上昇の場合、それは、残工事に対して、対象となってくるが、その上がったコストの上がったことの証明をするのが難しい。  
発注者と元請の交渉では、変動率について、設計労務単価等や刊行物単価などが採用されるのが原則。最終的には甲乙協議となり、双方が納得しないとダメ

(杉山委員)

- ・今回、顧客側との契約書もそうですが、元請けと下請け(中小受託事業者)との契約書において、どのように記載しているのか、そもそも書いているのかも含め教えてください。

(秋本委員長)

- ・各ハウスメーカーの方、いかがですか？

(各社)

- ・S社 基本契約書を交わしてあり、年1回、価格改訂
- ・S社 請書を渡す。工事中に変更どうこうはありません
- ・H社 基本契約で、後は邸別発注
- ・D社 今回の改正で特にルール変更はない。下請けさんに言われたら、協議していると思われる。おそれ情報→特設サイト
- ・S社 基本契約書→個別発注
- ・M社 基本契約書→個別注文書 価格6か月前に協議の文言
- ・N社 基本契約書→個別発注
- ・K社 基本契約、発注書の中に明細、金額随時交渉

(杉山委員)

・皆様ありがとうございます。

(杉山委員)

2. 営業をしているものが、2級建築士をとる場合、  
受験資格要件に実務経験があると思いますが、どういう処置をしていますか？

(各社全般)

・営業で建築士を取ろうというものが、昔は多少いたが、今は、ほぼいない。

(秋山先生)

・昔は、広い意味で建築実務に関われば、実務経験として認める等あったが、「姉齒事件」以後  
実務に直接、関係する者以外、カウントしない等、厳しくなった。  
・ただ、最近は見直し傾向があり、緩和する流れになった(背景には、建築士、技術者不足など)  
試験合格後、実務経験は後からでも、OK等、社会の動きとしては、緩和の方向かと思います。

## 10. 講演紹介

(資料11)

・2025年 3月 6日(木) 「木材利用による人への影響について」  
東京大学大学院 恒次 祐子 先生

・2025年 3月 17日 (月) 「住まいの温熱環境と健康」  
慶応義塾大学 伊香賀 俊治 先生

(秋山先生)

・例年、建災防などの安全大会に合わせ、建物見学会等、行っているが、今後、教育機関やその  
先生方との懇談等、「物を見るだけでなく活動している人との交流」ということを提案いたしました。  
委員の皆様には、「ここでこんな技能者育成を行っている」等情報をいただけると、ありがたい。

(秋本委員長)

・外国人 特定2号の話で、ある会社さんから、外国人労働者の特定2号の試験合格  
ハードルが高いので、その対策として、木住協としてはどうお考えですか？との質問が  
あったが、各社現在のところ、外国人労働者のひっ迫したニーズは、ございますか？

(各社)

・それほど現在、話はございません。

(秋本委員長)

・今後ありましたら、お知らせください。

以上

## 【次回 令和6年度 第9回生産技術委員会・WG】

・生産技術委員会	令和7年2月14日(金)	15:00~17:00	(木住協 会議室)
・建設副産物WG	令和7年3月 10日(月)	13:00~15:00	(木住協 会議室)
・安全衛生CS WG	令和7年2月 10日(月)	15:00~17:00	(木住協 会議室)
・リフォームWG	令和7年2月13日(木)	10:30~12:00	(木住協 会議室)
・生産管理WG	令和7年2月14日(金)	13:00~14:30	(木住協 会議室)
・合否委員会	令和7年2月上旬~中旬	(メールによる)	